

# 海軍公報

第千六百四十五號

昭和七年八月一日(月)  
海軍大臣官房

## ○訓令

海軍省出仕海軍大尉 大野 小郎  
海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(前海軍大臣)

## ○辭令

○昭和七年八月一日

福田 博二  
白木 末夫  
藤永 博  
森南 田中  
松重 本上  
上田 村  
松精 利  
松德 信  
操一 陽  
次夫 雄  
夫 雄  
夫 陽

(各通)

今村 信行

高山 満登

坂上 勇

山下 信吉

岩元 忠

平川 光

坂上 善助

原正芳

原繁

宅政

文治

政治

雄治

堅寬

夫武

光治

吉治

我作

充

七六五

海軍公報 第千六百四十五號

昭和七年八月一日

0846

昭和七年八月一日

七六六

任海軍豫備一等兵曹

都藤山西山田徳山泰屋烏島奥齊若藤福久安青横  
築崎田下村口永田平久原村山藤松谷田保吉江尾  
莊三一孫貞正重隆重秀俊綱和克彌恭勝唯幸好  
治雄男郎雄巳率重志俊一太美利郎二巧二徹作春

(各通)

幾西木永中山大小南藤田光三伊吉唐小望 佐早川  
度山下松尾口石島 田中岡澤東岡津川月 野房飪  
啓克 照 勝靜兵吉次太 勝辰祐義介秀 雄三  
一已英雄豊要市哉二平郎郎已孝人一夫勇

退職海軍法務官從四位勳三等高島原去月三十日卒  
去、同三十一日東京市外駒澤町弦巻一三六自宅ニ  
於テ葬儀執行セリ

三宅秀雄  
井上忠夫  
山田忠雄  
詫摩義生  
鈴木三男

任海軍豫備一等機關兵曹

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

海軍技手 新倉佳之輔

横須賀海軍工廠附ヲ命ス

的野良四郎

佐世保海軍病院ニ於ケル歯科治療嘱託ヲ解ク(以上  
三十七年八月一日  
海軍省)

### ○ 雜 款

○旗艦變更

第二遣外艦隊司令官ハ去月二十九日旗艦ヲ球磨ヨリ平  
戸ニ變更セリ

○事務所撤去

伊號第五潛水艦裝員事務所ヲ株式會社川崎造船所内  
ニ設置中ノ處去月三十一日撤去セリ

海軍公報 第千六百四十五號 昭和七年八月一日

七六七

0848

○艦船所在

▲印ハ「ハセズ」  
指定ヲ表セズ

○八月一日午前十時調

【横須賀】日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、磐手、八雲、椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、間宮

(龍驤)

嚴島、桑、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、

太刀風、帆風、秋風、潮、呂一、呂二、呂三、呂五、呂五五、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五九、呂五七、

呂五四、呂五六、呂伊二四、伊二三

掃五、掃一、掃三、掃四、掃六

【浦館】

賀(雷)、山口、金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨

臯月、水無月、長月、文月、三日月、菊月、望月、夕月、潮、卯月、沖風、澤風、峯風、矢風、暁、曉、臚、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

綾波、浦波、東雲、吹雪、磯波、伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、伊三、伊六四、伊六一、伊六二、能登呂、鳴戸

0849

【大泊】  
大泊、渦、泊、狹霧

【吳】扶桑、比叡、加古、矢矧、古鷹、鬼怒、淺間、韓崎、勝力、大井、白鷺

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、自雪、初雪、深雪、叢雲、薄雲、自雲、

呂一、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、呂伊五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二一、伊二二、

掃七、掃八、掃九、掃一〇

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸

阪(伊六五)、(八重山)

門(伊六七)

【舞】  
【大】  
【神】  
【山】  
【門】  
【阪】  
【電】  
【山】  
【門】  
【伊六七】  
【夕顔】  
【舞】  
【徳】  
【山】  
【門】  
【早納】  
【吾妻】  
【多摩】  
【菊】

呂三  
(響)

【佐世保】  
名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、  
龍田、對馬

夕風、朝風、追風、疾風、栗、榆、柿、梅

呂二三、呂二十四、呂二十五、呂三〇、  
呂二九、呂三一、呂六〇、呂六一、

呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、  
呂六三、呂六四、呂六八

敷島、知床、佐多、野島  
(伊六六)、(晚)

【馬】  
公 北上

【乙】榧、梨、竹、  
芝、栗、  
【甲】蘿、朝顏、  
【乙】青、上、  
【乙】熊岳城、  
【乙】鎮、海、蓮、  
【乙】旅、順、  
【乙】清、津、  
【乙】淀、大和、  
【乙】隱城島、  
【乙】芙蓉、  
【乙】劉蕡、  
【乙】平戶、  
【乙】球磨、  
【乙】出雲、  
【乙】薄、萬、藤、  
【乙】江、浦風、  
【乙】京、櫻、柳、  
【乙】燕、桃、  
【乙】湖、鳥羽、  
【乙】櫻、柳、  
【乙】桃、榆

【航海中】  
宇治  
勢多  
比良  
室戸  
安宅  
伊五  
天龍  
(七月二十七日漢口發→宜昌)  
(七月二十八日上海發→長沙)  
(七月二十八日上海發→九江)  
(七月三十日橫須賀發→父島)  
(七月三十日漢口發→上海)  
(七月三十一日神戶發→橫須賀)  
(一日上海發→南京)

【九】江  
【大】漢  
【長】沙  
【漢】口  
【宜】昌  
【廣】東  
【廣】東  
【嵯峨】  
【作業地】  
【灘風】  
【夕風】  
【島風】  
【沙風】  
【伏見】  
【常磐】  
【陰田】  
【熱海】  
【堅田】  
【二見】  
【膠州】  
【鶴見】  
【襟裳】

# 海軍公報

第千六百四十六號

昭和七年八月二日(火)

海軍大臣官房

## ○令達

官房第二八七〇號  
昭和七年八月二日  
常分ノ間海軍戰時給與規則ニ依リ適宜ノ糧食ヲ給スル  
場合ニ於テハ別表ノ金額以内ニ於テ處辨スベシ

## 附則

本令ハ昭和七年七月二十一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用  
ス

昭和七年八月二日

海軍大臣

(別表)

區		分	
戰地	食費	一食	四十錢
		夜食	十錢

本表ノ食費ハ之ヲ食料ニ換給セズ

## ○辭令

海軍主計大尉 新井 克己  
滿洲派遣勤務員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡  
官吏ヲ命ス(三十四年海軍省經理局支出官)

電艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏ヲ  
命ス(八月同)

海軍主計中尉 沖 本 遵

## ○雜款

○司令驅逐艦變更  
第三驅逐隊司令ハ去月三十日司令驅逐艦ヲ夕風ヨリ灘  
風ニ、第二十八驅逐隊司令ハ去月三十一日司令驅逐艦  
ヲ蓬ヨリ達ニ孰モ變更セリ

○伊國巡洋艦「リビア」來航豫定  
大連 八月二日ヨリ五日間碇泊

海軍公報 第千六百四十六號

昭和七年八月二日

七七一

0851

海軍公報 第千六百四十六號 昭和七年八月一日

七七二

○試験問題發送  
昭和七年九月二十日施行ノ第五十九期工術練習生採用  
試験問題ハ左記ニヨリ七月二十八日發送濟ニ付未着ニ  
シテ必要ノ向ハ至急御通知相成度  
一、吳、佐世保鎮守府、舞鶴、鎮海、馬公要港部所屬  
艦船(部隊)ニシテ所在ヲ同ジウスルモノハ取纏  
メ一括當該副官宛  
二、其ノ他ハ直送

(海軍工機學校)

0852

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ  
指定ヲ要セズ

○八月二日午前十時調

【横須賀】 日進 ▲ 山城 ▲ 五十鈴 ▲ 駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、  
木曾、春日、磐手、八雲

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風

富士、尻矢、洲崎、神威、青島

(龍驤)

嚴島

桑、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、  
太刀風、帆風、秋風、漣

呂二〇、呂二一、呂三三、呂四五、  
呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、  
呂五八、呂伊二十四、伊二三、伊五

・掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】 (雷)

館

山】 □ 金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、  
由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、  
妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨

・臘月、水無月、長月、文月、  
菊月、望月、夕月、彌生、如月、睦月、  
卯月、沖風、澤風、峯風、潮、曙、  
臘、朝霧、夕霧、天霧、敷波、綾波、

浦波、東雲、吹雪、磯波  
伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、  
伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、  
伊三、伊六四、伊六一、伊六二  
能登呂、鳴戸、問宮

大泊、  
浅間、韓崎、勝力、大井、白鷹  
江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、  
早苗、早蕨、若竹、吳竹

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、  
呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、  
呂二八、呂五三、呂五一、呂伊五二、  
伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、  
伊二一、伊二二

・掃七、掃八、掃九、掃一〇  
劍崎、石廊、攝津、朝日、陰月  
(伊六五)、(八重山)

大泊、  
室戸

扶桑、比叡、加古、矢矧、古麿、鬼怒、  
狭霧、  
大泊

大泊、  
室戸

大泊、  
大泊

〔夕顔、葵、菊  
呂三一〕

〔佐世保〕名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、

龍田、對馬

〔夕風、朝風、追風、疾風、栗、栗、榆、柿、梅、

呂二三、呂二十四、呂二十五、呂三〇、呂三一、

呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、

呂六三、呂六四、呂六八

〔伊六六〕(晚)

〔馬公〕北上

〔旅順〕淀

〔海〕蓬

〔鎮清〕大和

〔旅順〕蓬

〔海〕蓬

〔航海中〕  
勢多 (七月二十八日上海發—長沙)  
安宅 (七月三十一日漢口發—上海)  
天龍 (一日上海發—南京)  
矢風 (一日館山發—橫須賀)  
知床 (一日館山發—雄基)  
〔運〕 (二日佐世保發—長崎)  
〔運〕 (二日佐世保發—雄基)  
〔運〕 (二日佐世保發—長崎)

# 海軍公報

第千六百四十七號

昭和七年八月三日(水)

## 海軍大臣官房

### ○通牒

昭和七年八月一日  
經給第七四號

海軍省經理局

關係各廳御中  
交付公債買上價格ノ件通牒

本年八月一日以降同月十五日迄ノ首題買上價格ハ額面  
百圓ニ付九拾圓八拾壹錢替ニ決定相成候

### ○辭令

海軍大尉 松本 健

海軍軍令部戦史編纂事務ヲ嘱託ス

但報酬月額七拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

(各) 故海軍特務少尉古畑悅藏妻 古畑 ミツエ

(通各) 故海軍機関特務少尉福島一雄妻 福島 キエ

海軍公報 第千六百四十七號 昭和七年八月三日

七七五

0855

(通各)	故海軍兵曹長小原豊次郎父	小原吉太郎	昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千百圓ヲ給與ス
同	故海軍一等兵曹松尾辰雄妻	松尾トチ	故海軍三等兵曹坂本清一父
同	今村近太郎父	今村虎吉	坂本常吉
同	比嘉知徳父	比嘉知重	小林弘治父
同	大城要次郎兄	大城榮作	小林正策
同	故海軍一等機關兵曹宮下佐太郎父	宮下米藏	土田良吉父
同	昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ金貳百圓ヲ賜フ	故海軍二等兵曹小阪田作市妻	土田丹治
同	小泉三郎父	小阪田玄なよ	但馬新治父
同	渡邊清丸父	渡邊倉之輔	但馬新之丞
同	古山正夫父	小泉國太郎	佐藤惣治父
同	山口萬助父	古山要八	森孝太郎父
同	宮越光義父	山口治助	海老根俊次父
同	鶴田藤藏母	宮越友太郎	森孝亥之介
同	平澤松治兄	鶴田タヨ	佐藤惣四郎
同	故海軍二等航空兵曹伊武初妻	平澤榮七	昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス
同	西田政子	伊武マサノ	故海軍三等機關兵曹辻榮父
同	故海軍二等機關兵曹西田信治妻	西田政子	辻兼市
同	佐藤橘壽父	伊武マサノ	千坂正雄父
同	故海軍二等機關兵曹西田信治妻	佐藤橘壽父	千坂千之助
同	西田政子	伊武マサノ	平澤金作
同	故海軍二等機關兵曹西田信治妻	西田政子	米川仁蔵父
同	佐藤橘壽父	伊武マサノ	米川良一父
同	故海軍二等機關兵曹西田信治妻	佐藤橘壽父	米川新之助
同	西田政子	伊武マサノ	倉木忠治郎
同	故海軍二等機關兵曹西田信治妻	西田政子	佐藤留三郎

(通各)	佐々木貞夫父	佐々木抽之助	昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス
同	大石一平母	大石きぬ	故海軍三等機關兵曹辻榮父
同	佐川勇母	佐川タマ	辻兼市
同	藤田勝男母	藤田はづ	千坂正雄父
同	故海軍三等航空兵曹芹川良市父	芹川參藏	千坂千之助
同	故海軍三等機關兵曹辻榮父	辻兼市	平澤松治兄
同	千坂正雄父	千坂千之助	故海軍一等水兵平澤久男父
同	千坂千之助	千坂千之助	平澤金作
同	昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス	昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス	故海軍一等水兵平澤久男父
同	故海軍一等水兵平澤久男父	平澤金作	米川仁蔵父
同	平澤金作	米川新之助	米川良一父
同	米川新之助	倉木忠治郎	倉木忠治郎
同	佐藤留三郎	佐藤留三郎	佐藤留三郎

(通各)

藤田 充父	藤田 丑之助	同 同
前後丑雄父	前後幸藏	同 同
佐藤 光父	佐藤 文三	同 同
熊田 正父	熊田 菊五郎	同 同
早川光六父	早川長吉	同 同
相田直義父	相田 隆	同 同
井口喜六父	井口力太郎	同 同
坂入徳造母	坂入はま	同 同
山本兵五郎母	山本たみ	同 同
森田鉄之助母	森田巣ん	同 同
佐藤善次郎兄	佐藤孝一郎	同 同
長 勇兄	長 氣左二	同 同
佐藤春田知吉父	村田篠吉	同 同
河東則郎父	河東新四郎	同 同
渡邊忠一郎母	渡邊とみ	同 同
望月泰治父	望月泰助	同 同
故海軍二等水兵市川吉藏父	市川延太郎	同 同
船川喜三郎父	船川芳八	同 同
春田今朝雄父	春田喜十郎	同 同
堤榮次郎父	平	同 同

故海軍一等機關兵村田知吉父

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金九百圓ヲ給與ス(以  
主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(三十一年)海軍艦政本  
上請海軍省)

○ 雜 款

海軍技手 角田 治郎  
内藤 かつ  
鵜沼美光母 鵜沼 ナカ  
石井榮助母 石井 ノウ  
田澤儀太郎兄 田澤 勝太郎

部)

○ 國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自七月二十日  
至同月二十七日)

廈門	南京	上海	患者	死者	ペスト
三九九	一〇四	四一	患者	死者	コレラ
一八二	一九	三五	患者	死者	痘瘡

アレキサンドリア	バグダット	ペイルト	孟買	コートン	ボンチエリ	マドラス	カルカッタ	蘭西貢、シヨロン	マカオ	廣東	香港
一		一									
			六					五七		三三	一九
										二二	七
									二		
三	四		九	二	三	一三	六	二			一
			八		三	二		二			

0858

○艦船所在

▲印ハ「ホ」  
要セズ

○八月三日午前十時調

【横須賀】日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、烏海、榛名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、

(龍驤)

嚴島、桑、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、

大刀風、帆風、秋風、涙、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五、

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

【大吳】父島泊

室戸狭霧

扶桑、比叡、加古、矢矧、古應、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷺、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、呂伊五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二二、伊二三

浦波、東雲、吹雪、磯波、

伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、

伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、

伊三、伊六四、伊六一、伊六二、

能登呂、鳴戸、間宮

0859

【佐世保】	名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、 龍田、對馬	夕顔、葵、菊 （響）	九燕江湖 天治	鳥羽 保津、比良
【佐世保】	夕風、朝風、追風、疾風、栗、榆、柿、梅、 呂二三、呂二四、呂二五、呂三〇、 呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、 呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、 呂六三、呂六四、呂六八、 敷島、佐多、野島	北上 （伊六六）、（曉）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	伏見 常磐、隅田 常磐 隅田 鳥羽 保津、比良
【長崎】	知床	【航海中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【馬公】	櫻、梨、竹、菱、葦、葦、葦	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【鎮海】	芙蓉、刈萱、朝顏 （青島）平戶、球磨	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【清津】	蓼蓬	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【口淀】	大和	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【南京】	蒲、葛、藤、蘗	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【桺江】	浦風	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【天龍】	天龍	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【柳】	柳	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良
【櫻】	櫻	【航行中】 勢多（七月二十八日上海發—長沙） 安宅（七月三十一日漢口發—上海） 蓬萊（一日鎮海發—雄基） 矢風（一日橫須賀發—館山）	九漢江 天治 宜長沙 廣東 昌口 〔ボナベ〕 堅田、二見、宇治 熱海 蟹城 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、汐風 鶴見、襟裳	鳥羽 保津、比良

（部内限三頁）

# 海軍公報

第千六百四十八號

昭和七年八月四日(木)

## 海軍大臣官房

### ○令達

官房第二八五一號

艦船乗組ノ軍人軍屬外國又ハ南洋群島、關東州若ハ南滿洲ニ於テ傷痍疾病（傷痍疾病ノ原因故意ニ出ヅル場合ヲ除ク）ノ爲入院ヲ命ゼラレ治療中所屬ヲ轉ジタル者引續キ入院治療中ノ場合ニ於テハ海軍外國旅費規則第十九條又ハ海軍南洋群島關東州南滿洲旅費規則第二十一條ノ規定ニ準ジ旅費ヲ支給ス但シ其ノ額所屬ヲ轉ジタル當時ニ支給ヲ受ケタル航海加俸（海軍給與令第五表第五號ノ規定ニ依ル増給ヲ除ク）又ハ航海増給ヨリ多額ナルトキハ其ノ航海加俸又ハ航海増給ノ額ニ依ル

ニ勤務スル者ニハ海軍給與令施行細則第九表ニ依ルノ外夏衣袴（古品）一組ヲ臨時交付スルコトヲ得

昭和七年八月四日

海軍大臣

### ○通牒

軍務第一四二號

昭和七年八月四日

海軍省軍務局長

海軍諸例  
附登載

### 各廳長殿

短艇ニ掲グベキ旗章ノ大サ中改正ノ件通牒  
首題ノ件ニ關スル大正三年軍第三八號通牒中軍艦旗ノ部ヲ左記ノ通改メラレ候

昭和七年八月一日

## 海軍大臣

官房第二八九〇號

今次事變ノ爲召集セラレタル下士官兵ニシテ支那方面

軍艦旗  
機動艇 二巾  
二巾又ハ三巾 テハ一巾半

（諸例附卷三、八六頁參照）

海軍公報 第千六百四十八號 昭和七年八月四日

七八一

0861

○辭令

故海軍三等航空兵曹芹川良市父 芹川 參藏  
大正八年勅令第三百七十一號ニ依リ金參千圓ヲ給與  
ス

故海軍一等機關兵山崎岩夫父 山崎 開助

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金九百圓ヲ給與ス

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ金五百圓ヲ賜フ

故海軍三等機關兵曹中牟田清父 中牟田 平三

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五拾圓ヲ給與  
ス

故海軍二等水兵光尾麻之助父 光尾 三之助

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金六百圓ヲ賜  
フ(以上<sup>ハ</sup>前海軍省)

海軍大尉 大野 小郎

第二課勤務ヲ命ス(前海軍省軍務局)

海軍屬 藤田 小次郎

第三課附ヲ命ス(前海軍省經理局)

總務部第三課勤務ヲ命ス(前海軍艦政本部)

海軍主計少佐 南部 忠藏

○雜款

○特務艦室戸行動豫定變更(七月十日開參照)

地名 着

横須賀

八月一

横須賀

八月四

横須賀

八月六

横須賀

八月九

横須賀

八月十二

○海軍艦政本部監督官異動

出張

職

官

氏

名

東京	都府 浦賀	○海軍艦政本部監督官異動	吳佐上佐	吳佐上佐	母島	父島	母島	父島	母島	父島	母島	父島
官	員	員	世	世	保	保	保	保	保	保	保	保
海軍	橫須賀	海軍	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳
軍	海軍	軍	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐
艦政	艦政	艦政	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
本部	本部	本部	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐
造兵	造兵	造兵	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐
監督官	監督官	監督官	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ  
指定期要セズ

○八月四日午前十時調

【横須賀】日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、

愛宕、高雄、摩耶、鳥海、樺名、

木曾、

春日、磐手、八雲、

椿、沼風、

朝風、春風、松風、旗風

富士、尻矢、洲崎、神威、青島

(龍驤)

嚴島、

桑、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、

太刀風、帆風、秋風、漣

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、伊二四、伊二三、伊五

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【長浦】  
〔浦賀〕  
〔雷〕

山口、金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、

由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨

阜月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、沖風、澤風、峯風、矢風、潮、

曙、朏、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

【大島】	父島、大泊、大島、	綾波、浦波、東雲、吹雪、磯波
【吳】	扶桑、比叡、加古、矢矧、古應、鬼怒、	伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、
【大泊】	浅間、韓崎、勝力、大井、白鷗、	伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊伊四、
【渦島】	江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、	伊三、伊六四、伊六一、伊六二、
【室戸】	早苗、早蕨、若竹、吳竹、	能登呂、鳴戸、間宮
【大泊】	白雪、初雪、深雪、叢雲、薄雲、自雲、	
【大泊】	呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、	
【大泊】	呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、	
【大泊】	呂二八、呂五三、呂五一、呂伊五二、	
【大泊】	伊五一、伊伊五七、伊五六、伊五八、	
【大泊】	伊二一、伊二三	
【大泊】	掃七、掃八、掃九、掃一〇、	
【大泊】	劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、	
【大泊】	(伊六五)、(八重山)	
【舞鶴】	早鞆、	
【舞鶴】	吾妻、多摩	

0863

夕顔、葵、菊  
呂三一  
(樂)

佐世保  
名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、  
龍田、對馬

夕風、朝風、追風、疾風、栗、榆、柿、梅  
呂二三、呂二四、呂二五、呂三〇、  
呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、  
呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、

呂六三、呂六四、呂六八  
敷島、佐多、野島  
(伊六六)、(晚)

長崎  
馬公  
北上  
櫛、梨、竹、菱、葦、革  
基連  
淀

鎮海  
蓼蓬  
大和

營雄

清津  
海  
蓮  
知床

薰  
南  
京  
湖  
鳥羽  
芭  
薄、萬、藤、萩  
櫻、柳、桃、檜

大江  
長沙  
昌  
二見、宇治  
熱海  
鶴見、襟裳

漢口  
廣東  
ボナベ  
膠州  
嵯峨

比良、常磐  
伏見  
隅田  
鶴見  
襟裳

航海中  
勢多  
安宅  
保津  
堅田  
天龍  
浦風

(七月二十八日上海發—長沙)  
(七月三十一日漢口發—上海)  
(三日九江發—上海)  
(三日宜昌發—漢口)  
(四日南京發—上海)  
(四日鎮江發—南京)

# 海軍公報

第千六百四十九號

昭和七年八月五日(金)

## 海軍大臣官房

### ○令達

官房第一四四六號ノ一四

昭和七年度歲出科目中左ノ通追加ス

昭和七年七月二十二日

海軍大臣

歲出臨時部

款	項	目	解	疏
(地磁費)	(地磁氣)			
觀測費	觀測費			

(會計科目  
電信略號)

海軍艦政本部勤務兼吳海軍工廠附	海軍技手 村井 嶽吉
兼吳海軍工廠附ヲ免シ兼吳海軍工廠勤務ヲ命ス(八月同)	
同)	
海軍醫少佐 矢可部軍司	
海軍豫備生徒志願者體格検査委員ヲ命ス(八月同)	
海軍少佐 平出 英夫	
高等軍法會議判士ヲ免ス	
東京軍法會議判士ヲ免ス	
海軍大尉 大野 小郎	
高等軍法會議判士ヲ命ス	
東京軍法會議判士ヲ命ス	
海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス	
依頼免本官 体職海軍技手 渡邊 悅之助	
故海軍特務少尉甲斐平次妻 甲斐 ツラ	
ス	

○辭令
海軍航空本部造兵監督助手
海軍技手 伊藤 芳三
廣海軍工廠附ヲ命ス(七月同海軍省)
ス

海軍公報 第千六百四十九號

昭和七年八月五日

七八五

0865

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金壹千六百圓  
ヲ賜フ

故海軍三等兵曹小野寺英夫父 小野寺傳吉  
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス  
故海軍二等機關兵藤井秀治郎父 藤井清七  
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金九百圓ヲ給與ス  
(以上請同)

○ 雜 款

○在外武官宿所  
米國駐在海軍機關大尉松尾祐一ハ宿所ヲ左記ニ定メタ

Engineer Lieutenant Y. Matsuo, L. J. N.,  
Apt. 61, 230 W. 107 St.,  
New York City, N. Y.,  
U. S. A.

○改姓  
海軍少佐沖元成ハ藤田ト改姓ノ旨去月二十九日届出デ  
タリ

## ○艦船所在

指定期「ハセズ」

○八月五日前十時調

【横須賀】

日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、樺名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風

富士、尻矢、洲崎、神威、青島

(龍驤)

桑、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、太刀風、帆風、秋風、洩、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五、呂掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(雷)  
山】金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨、臯月、水無月、長月、文月、三日月、菊月、望月、夕月、彌生、如月、睦月、卯月、沖風、澤風、峯風、矢風、潮、曙、曉、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

綾波、浦波、東雲、吹雪、磯波、伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、伊三、伊六四、伊六一、伊六二、能登呂、鳴戸、間宮

【大泊】(大湊)

扶桑、比叡、加古、矢矧、吉應、鬼怒、

浅間、韓崎、勝力、大井、自鷹

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一八、呂一九、呂二六、呂一七、

呂二八、呂五三、呂五一、呂五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二一、伊二三、

掃七、掃八、掃九、掃一〇

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸

(伊六五)、(八重山)

【大神】(阪)(電)

戸(伊六七)

舞(吾妻、多摩)

鶴(夕顔、葵、菊)

〔佐世保〕(響)  
名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、  
龍田、對馬

夕風、朝風、追風、疾風、栗、櫟、柿、梅

呂三三、呂三四、呂二五、呂三〇、  
呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、  
呂六三、呂六四、呂六八

敷島、佐多、野島  
(伊六六)、(曉)

長馬

崎

公

北上

知床

鎮

海

津

大和

水

羅

区

遠

營

口

淀

梔、梨、竹、蔓、葦、葦、董

芙蓉、刈萱、朝顏  
平戶、球磨  
出雲  
薄、萬、藤、萩

大九、燕、南、上、青、島、海、清、津、水、羅、区、滄、江、湖、京、浦、鳥、羽、常、磐、伏、見

〔漢口〕

〔昌黎〕

〔二見〕

〔廣東〕

〔鰐城〕

〔膠州〕

〔工作地〕

〔鵠見〕

〔襟裳〕

〔長沙〕

〔漢口〕

〔昌黎〕

〔熱海〕

〔宇治〕

〔鰐城〕

〔膠州〕

〔工作地〕

〔鵠見〕

〔襟裳〕

〔航海中〕

〔勢多〕

〔安宅〕

〔保津〕

〔櫻、柳、桃、榆〕

〔室戸〕

〔早鞆〕

〔天龍〕

〔比良〕

〔上海〕

〔漢口〕

〔上海〕

〔上海〕

〔上海〕

〔上海〕

〔上海〕

〔上海〕

〔上海〕

# 海軍公報 第千六百五十號

昭和七年八月六日(土)

## 海軍大臣官房

### ○解令

豊島定

海軍大學校ニ於ケル英語學教授囑託ヲ解ク(三七一月海軍省)

### ○雜款

○特務艦青島行動豫定

地名着

八月十九日

八月十六日  
發

横須賀	吳世保	西崎保	大須賀	須賀湊	須賀
九月十一日	二十九日	二十五日	三十一日	二十六日	二十四日

### ○郵便物發送先

海軍公報 第千六百五十號 昭和七年八月六日

特務艦隱戶宛

八月十四日迄ニ到達見込ノモノハ

吳

九月十四日迄ニ同

德

十月十三日迄ニ同

吳

其ノ後ハ

山

同十二日迄ニ同

吳

十一月三日迄ニ同

德

十二月三日迄ニ同

吳

一月三日迄ニ同

山

出張

職

官

氏

名

○海軍航空本部造兵監督官異動  
東京  
官兼海軍航空本部造兵監督官

海軍少佐 萬膳 三雄

○ 艦船所在

▲ 指定ヲ要セズ

○ 八月六日午前十時調

【横須賀】 日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風、

区伊六三、伊五九、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、

(龍驤) 厳島、

【長浦】

染、横、櫟、神風、野風、波風、羽風、

太刀風、帆風、秋風、匂風

呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、区伊三四、伊二三、伊五、

区掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

【浦賀】 (雷)

金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、

由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

(妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨)

区臘月、水無月、長月、文月、区三日月、

菊月、望月、夕月、区彌生、如月、睦月、

卯月、区沖風、澤風、峯風、矢風、匂潮、

【大湊】

吳、扶桑、比叡、加古、矢矧、吉麿、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷺、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

区白雪、初雪、深雪、区叢雲、薄雲、白雲、

区早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂二六、呂二七、

呂一八、呂一九、区呂二七、呂二六、

呂二八、区呂五三、呂五一、区伊五二、

伊五一、区伊五七、伊五六、伊五八、

区伊二一、伊二二、

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、

【舞阪】

神戸

【大坂】

(電)

【神戸】

(伊六七)

【舞】

(伊六五)、(八重山)

鶴見、襟裳

【舞】

晋妻、多摩

【舞】

夕顔、葵、菊

佐世保	(轡)	呂三一	名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、龍田、對馬 夕風、朝風、追風、疾風、栗、榆、柿、梅 呂二三、呂二十四、呂二十五、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、呂六八 (伊六六)、(曉)	佐多、野島、早納 敷島、佐多、野島、早納 北上	大治 漢口 長沙 宜昌 廣東 ボナペ 膠州 作業地 灘風、夕風、島風、沙風	伏見 隅田、堅田 熱海、勢多 嵯峨 嵯峨 二見、宇治 大治 天龍 比良 狭霧 伊五三 室戶 (四日母島發 (五日上海發 (五日九江發 (五日大泊發 (六日館山發 八丈島( ) 青島( ) 漢口( ) 留萌( ) 横須賀( )
九燕	南	青島	芙蓉、刈萱、朝顔 平戶、球磨 出雲、安宅、保津 薄、嵩、藤、萩、櫻、柳、桃、檜	淀	大和	淀
江	湖	江	常磐 鳥羽	大和	大和	大和
九燕	南	青島	芙蓉、刈萱、朝顔 平戶、球磨 出雲、安宅、保津 薄、嵩、藤、萩、櫻、柳、桃、檜	大和	大和	大和

(部内限一頁)

# 海軍公報

第千六百五十一號

昭和七年八月八日(月)

海軍大臣官房

## ○令達

官房第二九三六號

左記ニ依リ昭和七年十一月海軍軍醫學校高等科學生ヲ採用ス

昭和七年八月八日

海軍大臣

一、選拔表到達期日 昭和七年九月三十日

二、候補者

(イ) 昭和二年十二月一日ヨリ昭和四年十一月三十日迄

(ロ) 年齢計算期日 昭和七年九月三十日

(ハ) 選抜ノ際學生タラザル者

故海軍一等兵曹貞島戰時戸主 貞島 路江

海軍公報 第千六百五十一號 昭和七年八月八日

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金參百五拾圓ヲ給與ス  
故海軍二等水兵加藤豊次郎母 加藤 あさ  
(以上請海軍省)

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百圓ヲ給與ス  
(以上請海軍省)

## ○雜款

第四部勤務ヲ命ス(第七回海軍艦政本部)

海軍技手 橋川 愛壽

○佛艦「アリモウゲー」來航豫定

地名 着

八月四日

八月八日

横松	松島	函館	青島	敦賀	長崎	連	大	海軍
九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月
一日	三十一日							
二日	二十二日	二十四日	二十六日	二十八日	三十日	三十一日	三十二日	三十三日
三日	二十三日	二十五日	二十七日	二十九日	三十一日	三十二日	三十三日	三十四日
四日	二十四日	二十六日	二十八日	三十日	三十一日	三十二日	三十三日	三十五日
五日	二十五日	二十七日	二十九日	三十一日	三十二日	三十三日	三十四日	三十六日
六日	二十六日	二十八日	三十日	三十一日	三十二日	三十三日	三十四日	三十七日
七日	二十七日	二十九日	三十一日	三十二日	三十三日	三十四日	三十五日	三十八日
八日	二十八日	三十日	三十二日	三十三日	三十四日	三十五日	三十六日	三十九日
九日	二十九日	三十一日	三十三日	三十四日	三十五日	三十六日	三十七日	四十日
十日	三十日	三十二日	三十四日	三十五日	三十六日	三十七日	三十八日	四十一日
十一日	一月一日	一月二日	一月三日	一月四日	一月五日	一月六日	一月七日	一月八日

七九三

0872

○郵便物發送先 特務艦知床宛 自今	長崎三菱造船所	神戸 高島 鹿児島 長崎	十八日 二十日 二十四日 二十八日ヨリ十月十四日迄入渠修理	十八日 二十日 二十七日 二十三日
○事務所撤去 伊號第六十七潛水艦裝貿事務所ヲ三菱造船株式會社 神戸造船所内ニ設置申ノ處本八日撤去セリ				
○正誤 本月三日及同四日本欄賜金辭令中「昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ」ノ次ニ「特ニ」ヲ脱ス、三日同「渡邊倉之輔」ハ「渡邊倉之甫」ノ、「春川」ハ「春日」ノ孰モ誤				

0873

○ 艦船所在

▲印ハハセノ  
指定ヲ要セズ

○八月八日午前十時調

横須賀

日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

木曾、赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、

椿、春日、磐手、八雲、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、

（龍驤）

嚴島

桑、楓、櫻、帆風、秋風、波風、羽風、

太刀風、幌風、野風、野風、波風、羽風、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五

（掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六）

大泊

綾波、浦波、東雲、吹雪、磯波、

伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、

伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、

伊三、伊六四、伊六一、伊六二、

能登呂、鳴戸、間宮

小樽

（扶桑、比叡、加古、矢矧、古殿、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷗、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

（白雪、初雪、深雪、叢雲、薄雲、白雲、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂二五、呂二六、呂二七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、呂伊五三、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

（伊二、伊三、

（掃七、掃八、掃九、掃一〇、

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、燃裝、

（伊六五）、（八重山）

（伊六七）

大坂（電）

（伊六七）

舞德山

（晋妻、多摩、鶴見、葵、菊、夕顔）

【佐世保】

(響) 呂三一  
名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、

【漢口】  
宜昌

隅田、堅田  
熱海、勢多

【廣東】  
二見、宇治

鶴見、蟹江  
膠州

【作業地】  
灘風、夕風、島風、沙風

【航海中】  
比良 (五日九江發—漢口～)

【天龍】  
栗、榆、柿、梅 (六日佐世保發—

常磐 (七日九江發—陽邏～)

【薄、萬、藤】  
蓮 (七日上海發—鎮江～)

【室戶】  
運 (八日橫須賀發—吳～)

【夕風、朝風、追風、疾風】

呂二三、呂二十四、呂二十五、呂三〇、  
呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、  
呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、  
呂六八

敷島、佐多、野島、早鞆  
(伊六六) (曉)

【長崎】

馬公

北上

【熊岳城】

津

清

大和

【替日】

美蓉

劉荳、蓬

【鎮海】

琉磨、淀

大和

【海上】

平戶

出雲、安宅、保津

【鳥羽】

萩、櫻、柳、桃、檜

【九蕪南江】  
【湖】  
【京】  
【浦風】  
【伏見】

# 海軍公報

第千六百五十二號

昭和七年八月九日(火)

海軍大臣官房

## ○雜款

○郵便物發送先  
伊號第二潛水艦宛

八月十日迄ニ到達見込ノモノハ  
館山  
同三十日迄ニ同  
横須賀  
其ノ後ハ  
第一潛水艦隊司令部ニ同ジ

○現金送付ニ關スル件照會

當隊ハ今次事變後人員ノ異動頻繁ノ爲俸給旅費等内地各部ヨリ當隊宛送金セラル向多數有之之ガ送付ニ關シテハ郵便切手或ハ價格表記等ニ依ラレ其ノ取扱ヒ區々ニ涉リ居候尤モ郵便切手バ少額ノ場合ハ止ムヲ得ザルモ相當多額ノ金額ヲ送付セラル場合之ガ處理ニ付テハ常ニ困却致シ居又價格表記ハ中華民國郵政局經由ノ結果延着若ハ紛失ノ虞レアルニ付今回横濱正金銀行上海支店ニ依頼シ特ニ郵便小爲替ヲ券面額ニテ邦貨ニ交換シ得ル様交渉濟ニ有之候條爾今當隊宛送金ニ關シテハ右御含ミノ上郵便小爲替ヲ以テ御送付ノコトニ一定方御取計相成度

(上海海軍特別陸戰隊主計長)

海軍公報 第千六百五十二號 昭和七年八月九日

七九七

0876

○ 艦船所在

▲印ハ「ハセ」ノ  
指定ヲ要セズ

○八月九日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、樺名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風、曙、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、間宮、

(龍驤)

嚴島

染、楨、櫻、神風、野風、波風、羽風、

太刀風、帆風、秋風、漣

呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂五五、

呂五四、呂五六、呂呂五九、呂五七、

呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦

【館

【賀】

(雷)

山口

金剛、霧島、日向、伊勢、那珂、阿武隈、

由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨、

臥月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、彌生、如月、睦月、

卯月、沖風、澤風、峯風、矢風、潮、

臘、朝霧、夕霧、天霧、敷波、綾波、

綾波、

【大

【小

【檍】

浦波、東雲、吹雪、磯波、

伊五五、伊五三、伊五四、

伊六三、

伊五九、伊六〇、伊二、伊一、伊四、

伊三、伊六四、伊六一、伊六二、

能登呂、鳴戸

大泊

狭霧

扶桑、比叡、加古、矢矧、古鷹、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷹、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、伊五三、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊伊二一、伊二二、

掃七、掃八、掃九、掃一〇

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳

(伊六五)、(八重山)

吾妻、多摩

夕顔、葵、菊

呂三一

(轡)

〔佐世保〕名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、  
龍田、對馬、夕風、朝風、追風、疾風

呂三三、呂三四、呂三五、呂三〇、呂三一、  
呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、  
呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、  
呂六三、呂六四、呂六八

〔伊六六〕、〔佐多、早鞆〕  
(伊六六)、(曉)

〔西戸崎〕野島  
〔馬公〕知床  
〔長崎〕北上  
〔櫛〕櫛、梨、竹、菱、葦、堇  
〔鎮海〕蓼、蓬  
〔西湖津〕蓮  
〔清津〕大和  
〔熊岳城〕芙蓉  
〔營口〕栗、榆  
〔タソーヒル〕  
〔營口〕球磨  
〔朝顏〕  
〔青島〕平戸  
〔上海〕出雲、安宅、保津  
〔鎮江〕蘚、葛、柳、桃、榆  
〔南京〕蒲、葛、藤  
〔浦風〕

〔航海中〕  
比良 (五日九江發—漢口へ)

柿、梅 (六日佐世保發)

刈萱 (八日秦皇島發—「タソーヒル」ヲ經テ營口へ)  
伊六七 (八日神戸發—佐世保へ)

鶴見 (八日徳山發—佐世保へ)

室戸 (八日横須賀發—吳へ)

天龍 (九日熊岳城沖發—營口へ)

〔漢陽〕長沙  
〔廣昌〕宜興  
〔東豐〕嵯峨  
〔作業地〕淀  
〔ボナベ〕膠州  
〔湖口〕常磐  
〔湖口〕伏見  
〔湖口〕網田、堅田  
〔湖口〕熟海、勢多  
〔湖口〕二見、宇治

# 海軍公報 第千六百五十三號

昭和七年八月十日(水)

## 海軍大臣官房

### ○通牒

關係各廳御申

地方稅課稅方法ニ關スル件通牒

軍務二第二四三號、

昭和七年八月十日

海軍省軍務局長

本件ニ關シ別紙甲號ノ通照會ニ對シ別紙乙號ノ通回答有之候條御了知相成度

別紙甲號

經給第三九號

昭和七年四月十二日

海軍省經理局長

内務省地方局長殿

地方稅課稅方法ニ關スル件照會

首題ノ件ニ關シテハ水路告示第三十號ヲ以テ新學用式ノモノヲ追加セラレ候處從來ノ報時信號ハ將來之ヲ廢止セラル豫定ニ付本報時信號ニ慣熟セシメラル様致度

追テ本件ニ關シ意見アル向ハ十月末日迄ニ通報相成度

(昭和七年七月三十日官報八六一頁參照)

經給第七六號

昭和七年八月六日

海軍省經理局

海軍軍人ハ職務ノ性質上轉任ニ依リ住居地ヲ轉ズルコト多ク從テ兩地ニ跨リ地方稅ヲ納付スル場合勘カラズ候處地方稅中所得稅附加稅ノ賦課方法ニ付テハ或ハ轉任月日ノ如何ニ拘ラズ其ノ縣ニ納ムル所得稅額ヲ標準トシテ課稅スルモノアリ或ハ所得稅額ノ如何ニ拘ラズ

住居ヲ基準トシテ月割賦課ヲ爲スモノアル等府縣ニ依リ其ノ取扱板ヲ異ニシ爲ニ兩縣ニ跨リ居住シタル者ハ

海軍公報 第千六百五十三號 昭和七年八月十日

八〇一

0879

或ル部分ノ二重課税ヲ受ケツツアル現状ニシテ昨年末定期異動ニ際シ佐世保市ヘノ轉入者ノミニ就テモ別紙

ノ通ノ實例有之勿論此等ハ異議申立等ノ手續ニ依リ救濟セラルベキモノニ有之候得共一々煩雜ナル手續ニ及

ブハ實際問題トシテ到底其ノ煩ニ耐ヘザル處ニシテ從テ納稅者ハ本意ナクモ二重ニ納稅スルカ或ハ納稅者ノ

心理ニ非常ナル惡影響ヲ及ボシ終ニ未納ノ儘放置シ徒ニ納稅事故激成ノ一因ヲ爲スノ結果ト相成候

顧フニ府縣ノ取扱振ノ相違ニ依リ納稅者ニ不當ノ損失ヲ蒙ラシムルガ如キ結果ヲ生ズル様ノコトアリテハ貴中央當局ノ御趣旨ニモ反スルコトカトモ被存候ニ付テハ實情申進旁々將來此ノ種ノ地方課稅方法統一方ニ付御配慮ヲ得度

(別紙省略)

地局第五三號  
別紙乙號

昭和七年八月一日

内務省地方局長

海軍省經理局長殿

地方稅課稅方法ニ關スル件回答

四月十二日經給第三九號御來照標記ノ件了承就テハ今

回別紙ノ通地方長官宛及通牒置候候右御了知相成度

(別紙)

地局第五三號

昭和七年八月一日

内務省地方局長

所得稅附加稅ノ賦課ニ關スル件通牒

府縣稅ノ賦課ニ付テハ市制町村制施行令第四十二條第二項ノ如キ規定存セザルヲ以テ住所又ハ滯在ガ其ノ時ヲ異ニシテ府縣ノ内外ニ涉ル者ニ對スル所得稅附加稅ノ賦課ニ付キ往々重複課稅ノ實例有之ヤニ及聞候處斯クノ如キハ府縣制ノ精神ニ反スルヲ以テ將來ハ納稅義務ノ發生シタル翌月ノ始メヨリ其ノ消滅シタル月ノ迄月割ヲ以テ賦課スルコトニ御取扱ヒ相成候様致シ度

### ○ 雜 款

○旗艦變更  
第二遣外艦隊司令官ハ昨九日旗艦ヲ一時平戸ヨリ球磨ニ變更セリ

○伊號第六十七潛水艦行動豫定

地名			着	佐世保	八月十日	八月八日	發	香	厦	廣	東	港	門	
<p>○郵便物發送先 伊號第六十七潛水艦宛</p>			自今	佐世保			佐世保			佐世保			其ノ後ハ	
特務艦青島宛			八月十五日迄ニ	到達見込ノモノハ			吳西佐大横須賀			蘭西大橫須賀			同二十一日迄ニ	
八月十九日迄ニ			同三十三日迄ニ	同同			佐大横須賀			蘭西大橫須賀			同三十五日迄ニ	
九月七日迄ニ			同同	同同			佐大横須賀			蘭西大橫須賀			同同	
○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報 <small>(至同七月三十日)</small>			大横須賀			大横須賀			大横須賀			大横須賀		
○正誤	アレキサンドリア	バグダット	カラチ	孟買	ポンデシエリー	カルカッタ	バセイン	蘭	マカオ	廣東	香港	厦門	一九〇	一〇三
								貢					三〇二九	二八一
													六	二
八〇三					一〇	五二	一							
					二	一八九七								
					一	一一九七								
					一四五二	一								
					一	一一七								

0881

海軍公報 第千六百五十三號 昭和七年八月十日

八〇四

本月五日令達欄昭和七年度歲出科目追加中給與（目）  
ノ上「×」印ハ、同六日本欄海軍航空本部造兵監督官  
異動中「海軍少佐」ハ「海軍中佐」ノ孰モ誤

0882

○艦船所在

指印ハ「ハボ」ノ  
ヲ要セズ

○八月十日午前十時調

【横須賀】 日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、沼風、朝風、春風、松風、旗風、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、間宮、

(龍驤)

【長浦】

嚴島、染、楓、櫻、神風、野風、波風、羽風、

太刀風、帆風、秋風、涙

呂二〇、呂一一、呂一二、呂二二、呂四五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、伊二四、伊二三、伊五

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦

賀】 (雷) 金剛、霧島、伊勢、日向、那珂、阿武隈、

由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨、

臯月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、彌生、如月、睦月、

卯月、暦、朝霧、澤風、峯風、矢風、潮、

砂、脯、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

【大湊】

扶桑、比叡、加古、矢矧、吉鷗、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷹、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

自雪、初雪、深雪、叢雲、薄雲、白雲、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂三六、

呂二八、呂五三、呂五一、伊五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二一、伊三三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戶、襟裳、

(伊六五)、(八重山)

【舞鶴】

吾妻、多摩、夕顔、葵、菊、

呂三一

【大阪】

(電) 剣崎、石廊、攝津、朝日、隱戶、襟裳、

名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、

【佐世保】

昭和七年八月十日

海軍公報 第千六百五十三號

昭和七年八月十日

龍田、對馬  
夕風、朝風、追風、疾風  
呂二三、呂三四、呂四五、呂三〇、  
呂二九、呂三一、呂六〇、呂六一、  
呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、  
呂六三、呂六四、呂六八、伊六七、  
敷島、佐多、早納、鶴見  
(伊六六)、(曉)

漢口  
長沙  
昌黎  
二見、宇治  
ボナペ  
膠州  
作業地  
淀  
灘風、夕風、島風、汐風

【航海中】  
比良 (五日九江發—漢口へ)

梅 (六日佐世保發)  
室戶 (八日橫須賀發—吳へ)

出雲 (九日上海發—南京へ)

狹霧 (九日小樽發—橫須賀へ)

萩 (九日上海發—漢口へ)

嵯峨 (八日廣東發—バイアス灣へ)

蓮 (十日西湖津發—長箭洞へ)

西戸崎  
野島  
長崎  
馬公  
北上  
津  
櫻、梨、竹、蘆、葦、董  
鎮海  
蓼、蓬  
大和  
栗、榆、柿  
(タワーベル)  
口  
球磨、天龍  
營  
島  
平戸  
海  
安宅、保津  
櫻、柳、桃、榆  
江  
薄  
京  
浦風、薺、藤  
南  
湖  
鳥羽  
常磐  
陽  
燕  
鎮  
陽  
遷  
江  
海  
常磐

# 海軍公報

第千六百五十四號

昭和七年八月十一日(木)

海軍大臣官房

## ○通牒

經物第三三一號

昭和七年八月十一日

海軍省經理局長

別紙甲號  
司法省會印第二〇三七號

昭和七年七月十八日

司法大臣官房會計課長 黑川 涉

營繕管財局總務部長 太田嘉太郎殿

國有財產立木竹ノ材積ハ樹木六石、竹ハ東ヲ以テ數量  
ノ單位ト爲スペキ記載例ニ有之候處從來竹ニ付テハ未  
ダ曾テ報告ノ例ナク又記載例ニ於テモ算出ノ基準ニ關  
シ何等明示無之候ヘドモ這回昭和七年三月末日國有財  
產現在額報告書ニ於テ之ガ報告ヲ要スルモノ相生ジ候  
處竹ノ一束トハ如何ナル方法ニ依リ算出スペキモノナ  
ル哉其ノ基準ニ付キ聊カ疑義有之候條至急何分ノ御回  
示煩度候也

乙號  
營管國第一八〇九號  
昭和七年八月一日

關係各廳長殿  
國有財產タル竹ノ數量ノ單位「東」ノ  
算出方ニ關スル件通知  
首題ノ件ニ關シ左記ノ通通知有之候  
營管國第一八〇九號ノ二  
昭和七年八月一日

營管國第一八〇九號ノ二  
營管管財局總務部長 太田嘉太郎

今般司法省ヨリ國有財產タル竹ノ數量ノ單位「東」ノ  
算出方ニ關シ別紙甲號ノ通照會有之乙號ノ通回答致候  
ニ付爲念及御通知候也

海軍省經理局長 加藤亮一殿

八〇七

司法大臣官房會計課長 黒川涉殿  
七月十八日附司法省會甲第二〇三七號ヲ以テ國有財產  
タル竹ノ數量ノ單位「束」ノ算出方ニ關シ御照會相成  
候處右ハ「三尺繩ベ」ヲ以テ一束トシテ御取扱相成然  
可ト存候此段及回答候也

○辭令

故海軍兵曹長伊藤清妻 伊藤タカノ  
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千參百圓ヲ給與

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金貳百圓ヲ賜  
フ(<sup>同</sup>海軍省)

○雜款

○旗艦指定 第一戰隊司令官ハ一昨九日旗艦ヲ伊勢ニ指定セリ	○軍艦龍田行動豫定	地名 着 佐世保 川由 八月二十一日 二十三日	八月二十一日 發
---------------------------------	-----------	----------------------------------	-------------

○郵便物發送先  
軍艦龍田宛

同	同	同	同	同	九月	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
十一	一	九	三	一	三十	三	三	二十	四	二十六	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
九	七	同	三	一	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
佐	世	長	坂	大	橋	須	宇	佐	細	志	和	布	島	伯	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
世	保	屋	濱	出	阪	見	浦	佐	喜	志	和	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
二十三	二十五	二十七	二十九	三十	三十一	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	三	四	五	六	七	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	廿一	廿二	廿三	廿四	廿五	廿六	廿七	廿八	廿九

同十三日迄ニ同  
其ノ後ハ

福岡縣芦屋  
佐世保

○軍用郵便所移動  
軍艦出雲ニ設置ノ第一海軍軍用郵便所ハ同艦今次揚子  
江流域行動中臨時軍艦安宅ニ移動  
○事務所移轉  
中華民國在勤帝國公使官附武官及上海駐在武官事務所  
ヲ本月六日左記ヘ移轉セリ  
上海狄思威路五六三

○ 艦船所在 ▲印「ハホノ」  
指定ヲ要セズ

○八月十一日午前十時調

【横須賀】 日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、磐手、八雲、

椿、朝風、春風、松風、旗風、澤風、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、

(龍驤)

嚴島、

桑、楓、櫻、太刀風、帆風、野風、沼風、波風、

羽風、太刀風、帆風、秋風、江漣、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂三三、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五、呂伊二

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】 (雷)

山口、金剛、霧島、伊勢、日向、那珂、阿武隈、

由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨、

臘月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、江浦生、如月、睦月、

卯月、沖風、峯風、矢風、潮、曙、

朧、朝霧、夕霧、天霧、敷波、綾波、

浦波、東雲、吹雪、磯波、  
伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、  
伊五九、伊六〇、伊一、伊四、伊三、  
伊六四、伊六一、伊六二

能登呂、鳴戸、問宮、  
大泊

扶桑、比叡、加古、矢矧、古巣、鬼怒、  
淺間、韓崎、勝力、大井、白鷺

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、伊五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊伊二、伊二三、

掃七、掃八、掃九、掃一〇

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳、

(伊六五)、(八重山)

室戸、(電)

夕顔、葵、菊、

舞鶴、(電)

吾妻、多摩

(伊六五)、(八重山)

呂三一、

(舞)

【佐世保】	名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、龍田、對馬、夕風、朝風、追風、疾風
呂二三、呂二四、呂二五、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六八、伊六七、伊六六、佐多、早鞆、鶴見	(伊六六)、(曉)
西戸崎、野島、馬公、北上、樺、梨、竹、菱、葦、董、鎮海、長箭洞、蓮、旅順、栗、櫻、柳、桃、榆、大和、天龍、平戸、安宅、保津、江、薄、浦風、萬、藤	西戸崎、長崎、知床、馬公、北上、樺、梨、竹、菱、葦、董、鎮海、長箭洞、蓮、旅順、栗、櫻、柳、桃、榆、大和、天龍、平戸、安宅、保津、江、薄、浦風、萬、藤
九陽漢沙口、宜昌、二見、ボナベ、スノーバイア、作業地、灘風、夕風、島風、沙風	九陽漢沙口、宜昌、二見、ボナベ、スノーバイア、作業地、灘風、夕風、島風、沙風
江遷常磐、熱海、勢多、膠州、嵯峨、淀	江遷常磐、熱海、勢多、膠州、嵯峨、淀
伏見、常磐、堀田、堅田、二見、宇治	伏見、常磐、堀田、堅田、二見、宇治

【航海中】  
 比良（五日九江發—漢口△）  
 梅（八日佐世保發）  
 出雲（九日上海發—南京△）  
 狹霧（九日小樽發—橫須賀△）  
 萩（九日上海發—漢口△）  
 球磨（十日タワーヒル發—旅順△）

# 海軍公報

第千六百五十五號

昭和七年八月十二日(金)

海軍大臣官房

## ○辭令

海軍主計少佐 稲 岡 新  
第一課勤務ヲ命ス(前海軍省經理局)

## ○雜款

○滯在地變更  
待命海軍主計中尉櫻井三郎ハ吳ヨリ横須賀へ滯在地變  
更ノ儀本十二日認許セラレタリ

豫備役海軍機關少佐正六位勳五等柳澤元孝本月八  
日死去、一昨十日千葉縣北條町北條一五五二自宅  
ニ於テ告別式執行セリ

○ 艦船所在 指定印ハ「八水」ノ

○八月十二日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、八雲、磐手

椿、朝風、春風、松風、旗風

富士、尻矢、洲崎、神威、青島

(龍驤)

【長浦】

嚴島、染、楓、櫻、神風、野風、沼風、波風、

羽風、太刀風、帆風、秋風、呂鰐

呂二〇、呂二一、呂二三、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、伊二四、伊二三、伊五、伊二

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】

山口、金剛、霧島、伊勢、日向、那珂、阿武隈、由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨

臯月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、彌生、如月、睦月、

卯月、沖風、峯風、矢風、澤風、潮、

曙、曉、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

(龍驤)

【大吳】

扶桑、比叡、加古、矢矧、吉麿、鬼怒、早苗、早蕨、若竹、吳竹

呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、伊五三、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二一、伊二二

掃七、掃八、掃九、掃一〇

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳、

(伊六五)、(八重山)

【舞鶴】

(電)、吾妻、多摩、夕顔、葵、菊

【大阪】

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳、

室戸

(伊六五)、(八重山)

〔佐世保〕名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、  
龍田、對馬、夕風、朝風、追風、疾風、呂三三、呂二四、呂二五、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、

〔呂六三、呂六四、呂六八、伊六七〕  
敷島、佐多、早納、鶴見  
(伊六六)、(曉)

〔南〕京、出雲、浦風、薦、藤、  
鷹、常磐、伏見、  
江、湖、鳥羽、  
宜昌、沙、堅田、  
香港、兩海、勢多、  
膠州、二見、宇治、  
工作地、  
波ナベ、  
淀、

〔航海中〕比良、(五月九江發—漢口)  
狹霧、(九日小樽發—横須賀)  
萩、(九日上海發—漢口)  
(十一日旅順發—佐世保)

〔西戸崎〕野島、  
〔馬公〕長崎、知床、  
北上、  
〔櫛〕蓬、蓼、葦、葦、  
〔鎮海〕蓼、蓬、  
〔長箭洞〕蓬、  
〔津〕大和、  
〔清〕  
〔營〕  
〔旅順〕  
〔芙蓉〕  
〔ダーリヒル〕  
〔口〕天龍、  
梅、  
平戸、  
安宅、保津、  
櫻、柳、桃、檜、

〔鎮〕  
〔江〕  
〔薄〕  
〔上島〕  
〔青島〕  
〔海〕  
〔江〕  
〔薄〕  
〔櫻〕  
〔柳〕  
〔桃〕  
〔檜〕

(附錄二頁、部內限一頁)

# 海軍公報

# 附錄

昭和七年八月十二日(金)  
海軍大臣官房

## ○雜款

## ○圖書

去ル七月中納庫セル圖書左ノ如シ(海軍文庫)

和漢書ノ部

A一〇〇 兵書

日本？太平洋大海戦 海軍少佐 中島武著 告九九

危し？太平洋大海戦 東京 軍事教育社 告九九

A一二 戰略

米、海軍大佐 尾崎主税譯述 告九九

海軍戰略 東京 千倉書房 告九九

米國海軍戰略 東京 マハン著 尾崎主税譯 告九九

C一〇〇 海軍

海軍讀本 平田晋策著 東京 日本書房 告九九

D一一 日本史一時代史

近世日本 井伊直弼執政時代 德富蘆花著 東京 民友社 告九九

E三八一 各國ノ問題一日本

○圖書

満洲を如何に處理すべきか 半澤玉城著 告九九

G二一〇 經濟原論

日本計畫經濟論 小島精一著 東京 千倉書房 告九九

佛領印度支那貨幣更(調查報告) 橋正金銀行頭取席調查課編 告九九

G二三四 金融一貨幣

日本外國貿易年報(中篇) 大藏省編 東京 三里木書店 告九九

H一四一 交通一運輸

貨物知識と運送保管の實際 橋本武照著 東京 三里木書店 告九九

H二二三 年鑑、年報等

自八〇二五年至八〇五年 藤木武照著 東京 三里木書店 告九九

H二二四 交通一運輸

六年 貨物知識と運送保管の實際 橋本武照著 東京 三里木書店 告九九

H二二五 參考書

内七九九至七九九七 藤木武照著 東京 三里木書店 告九九

I一四〇 日本地誌一郷土史及風土記

八〇〇 東京市史稿(市街篇第十四) 東京市役所編 告九九

I二八〇 亞細亞地誌一事情

八〇一 最新亞細亞大觀 里龍會編 東京 黑龍會出版部 告九九

海軍公報 附錄

海軍公報 附錄

K 四二一 勞働問題

「アツシヨ政體  
に於ける勞働政策」下位春吉著 昭和七

八〇〇

K 四三一 社會主義

國家社會主義原理 林登末夫著 昭和七

八〇〇

M KII O 農書—外國語

新和佛辭典 松井知時共著 昭和六

七九〇

佛蘭亞語 不規則動詞 逆引辭典 野口洪基編 昭和四

七九三

新佛和辭典 上田駿一郎共著 昭和六

八〇〇

洋書ノ部

1. ENGLISH BOOKS.

(J317. Physics-Optics)

Physical Optics. by Robert W. Wood.  
1929, New York, The Macmillan Co.

8084 & 8085

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

0894

2. DEUTSCHE BUCHER.  
(X300. Die Diplomatie)  
Wiedergeburt der Mandchurie Ihr Verhältnis  
zu China und Japan. von Tumoto Noboru  
& Aliko Rhei, 1932. Berlin, Nakahan. 1862

# 海軍公報

第千六百五十六號

昭和七年八月十三日(土)

## 海軍大臣官房

### ○通牒

経物第三三四號

海軍契約規程施行手續申左ノ通改正ス

昭和七年八月十二日

海軍省經理局長

第十六條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ規定ハ同一契約ニアラザルモノニ付相殺ヲ妨

グズ

第三十七條ノ二 經理部長(舞鶴ニ在リテハ要港部經

理部長)又ハ軍港(又ハ舞鶴要港)以外ニ在ル各廳

契約擔任官ハ前二條ノ規定ニ依リ隨意契約見積加入

ヲ停止シタル者ヲ代理人支配人番頭又ハ手代トシテ

使用スル者ニ付各第三十六條第一項又ハ第三十七條

ヲ準用スルコトヲ得

故海軍特務少尉塩崎秀治妻 塩崎 らつみ  
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金參百圓ヲ賜  
(各) 故海軍兵曹長深川與助父 深川 與吉  
通 故海軍一等兵曹青柳榮二妻 青柳 ッタ  
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金貳百圓ヲ賜

故海軍三等兵曹松野 泉母 松野 みと

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金壹千圓ヲ給與ス

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金七百圓ヲ賜

故海軍二等水兵石井義重父 石井 又五郎

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金九百圓ヲ給與ス

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百圓ヲ賜

ス(以上<sup>前</sup>海軍省)

海軍主計少佐 稲 岡

新

第一課勤務ヲ命ス(前海軍省教育局)

海軍公報 第千六百五十六號

昭和七年八月十三日

八一七

0895

横須賀海軍經理部部員

海軍主計少佐 堀 直江

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス

稻 國 新

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス（以上前海軍省經理局  
支出官）

○ 雜 款

○旗艦變更

練習艦隊司令官ハ一昨十一日旗艦ヲ磐手ヨリ八雲ニ變  
更セリ

○特務艦襟裳行動豫定

地名 着

吳	九月一日	八月二十四日
鹿	九月三日	九月三日
德	九月四日	九月十三日
山	九月六日	十月十五日
川	九月二十四日	十月二十六日
山	十月八日	十月八日

○獨逸飛行家飛來豫定

- 一、乘員 「ブオン、グローナウ」他三名  
二、使用機 ドルニエワーヌ  
三、目的 世界一周  
四、指定航路 「アリュウシヤン」群島又ハ「カムチャツカ」ヨリ千島列島（千島列島ノ上空ノ飛行ハ絶対ニ禁止ス）ノ東側ニ沿ヒ色丹島ノ南側海上ヨリ落石ヲ経テ根室ニ至リ（色丹島及其ノ附近諸島嶼並ニ擇捉島及國後島ヲ以テ開マル地或ノ飛行ハ絶対ニ禁止ス）根室ヨリ襟裳岬ニ至リ其レヨリ東經百四十一度四十分以東ノ海上ヲ宮古ニ通航シ海岸線ニ沿ヒ水戸ヨリ霞ヶ浦ヘ

五、離著水場

幌筵島柏原灣

六、條件

根室  
霞ヶ浦海軍航空隊飛行場

イ、帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スベシ  
ロ、帝國領土航空中ハ爆薬、兵器、彈薬及寫真機ノ  
ハ、携行ヲ禁ズ

ハ、要塞地帶及要塞地帶法第七條ニ定メタル區域並ニ軍港及要港ノ上空ノ航空ヲ禁ズ

七、期日 未定

## ○艦船所在

▲印ハ「  
指定期  
要セズ

○八月十三日午前十時調

【横須賀】日進、山城、五十鈴、駒橋、長門、

赤城、愛宕、高雄、摩耶、鳥海、榛名、

木曾、春日、八雲、磐手、椿、朝風、春風、松風、旗風、

富士、尻矢、洲崎、神威、青島、

(龍驥)

【長浦】嚴島

桑、楓、櫟、神風、野風、沼風、波風、

羽風、太刀風、帆風、秋風、凧、狹霧

呂二〇、呂二一、呂二三、呂五五、

呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、

呂五八、呂伊二四、伊二三、伊五、呂伊二

五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦

館】山、金剛、翁島、伊勢、日向、那珂、阿武隈、由良、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、

妙高、那智、足柄、羽黒、神通、長鯨

区臯月、水無月、長月、文月、三日月、

菊月、望月、夕月、朔生、如月、睦月、

卯月、冲風、峯風、矢風、澤風、潮、

颶、颶、朝霧、夕霧、天霧、敷波、

【大吳】

扶桑、比叡、加古、矢矧、古殿、鬼怒、

淺間、韓崎、勝力、大井、白鷺、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

白雪、初雪、深雪、叢雲、薄雲、白雲、

早苗、早蕨、若竹、吳竹、

呂一四、呂一五、呂二六、呂二七、

呂一八、呂一九、呂二七、呂二六、

呂二八、呂五三、呂五一、呂五二、

伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊二一、伊三一、

掃七、掃八、掃九、掃一〇、

劍崎、石廊、攝津、朝日、隱戸、櫻袋、

夕顔、葵、菊、室戸

(伊六五)、(八重山)

【大阪】

(電)

鶴、吾妻、多摩

区夕顔、葵、菊

(伊六五)

(響)

【佐世保】 名取、陸奥、長良、川内、青葉、衣笠、 龍田、對馬	夕風、朝風、追風、疾風、柿 呂二三、呂二十四、呂二十五、呂呂三〇、 呂二九、呂三二、呂呂六〇、呂六一、 呂六二、呂呂六五、呂六六、呂六七、 呂六三、呂六四、呂六八、伊六七 敷島、佐多、早鞆、鶴見 (伊六六)、(曉)	九、燕 漢口、長沙、昌黎、香港、宜昌、二見、 漢口、沙、昌、港、伏見、熱海、宇治 九、浦 鳥羽、堅田、常磐、嵯峨、嵯峨、宇治 浦風 鳥羽 常磐 熱海 宇治 常磐 宇治
【西戸崎】 野島		
【長崎】 知床		
【馬公】 北上	梶、梨、竹、葦、菱、葦 海、蓼、蓬	香港、昌黎、二見、宇治 梶、菱、葦、蓼、蓬
【馬】 大和		
【旅順】 球磨	刈萱、朝顔 タツヒル、栗、梅	灘風、夕風、島風、汐風 美蓉、榆 (十三日タツヒル發、旅順へ)
【旅順】 球磨		
【鎮海】 蓬萊		
【長崎】 洞爺		
【清津】 大和		
【江】 天龍		
【島】 平戶		
【島】 青島		
【島】 南島		
【京】 出雲	櫻、柳、桃、柏 安宅、保津	

(部内限一頁)